



進路応援球技大会開催!

首

里高校では3年生の進路を応援する気持ちを含めて、2学期前半に校内球技大会を行います。



今年10月3日(金)に那覇市民体育館で実施されました。これまでは3学期に送別球技大会でしたが、3年生が進路準備に専念できるように、そしてこれから本格的に始まる受験体制を応援しようと、去年の生徒会の皆さんの尽力により、2学期前半に行う「進路応援」という形になりました。

開会式では、3年生の上江洲暖さん(安岡中)、2年生の比嘉徳勇さん(西原東中)、許田重皓さん(南風原中)の司会の下、審判長の2年生の奥那嶺雄士さん(西原東中)、諸注意・説明は2年生の伊藤桜さん(浦添中)からあり、総団長のいづれも3年生の比嘉朝哉さん(石田中)、宮良風花さん(西原中)、伊佐聡真さん(南風原中)、神里大悟さん(松島中)、井上ほだかさん(神森中)から力強い選手宣誓がありました。



競技はメイン種目のバレーボールと、サブ種目の玉入れが実施され、男子は2年5組、女子は3年6組が見事優勝を飾りました。共通テストまで百日を切るこの時期、心身をリフレッシュしながら良いスタートを切る機会となったことでしょう。

企画運営のリーダーとして準備・運営で中心的な役割を果たした2年生の長濱日加利さん(首里中)、大城英里名さん(首里中)を始めとした生徒会執行部、当日の運営や交通整理などに携わったバレー部・野球部の皆さんにお礼申し上げます。

スポGOMI甲子園県大会優勝



世

界的に深刻化する海洋ごみの約8割は、陸(街)から流出していると言われています。

私たちの生活と海洋ごみ問題とのつながりに気づききっかけとなることを目的に、3人1組のチームを結成した高校生たち全22チームが、制限時間内に規定エリアのごみを拾い、その質と量をポイントで競う「スポGOMI甲子園2025 沖縄県大会」が8月23日(土)、中城モール裏ビーチで開催されました。

競技の結果、首里高校2年生の林隆斗さん(琉大附中)、嘉数寿希さん(琉大附中)、前泊圭佑さん(南風原中)の「チーム道徳心」が、見事優勝し、11月末に東京で行われる全国大会への出場を決め、9月25日(木)に、県大会開催地である中城村の比嘉麻乃村長を表敬訪問し、全国大会への意気込みを伝えました。

チーム名のとおり「道徳心」、そして「うちなーんちゅの心」を胸に、全国大会でも力を発揮し、優勝を目指してほしいと思います。

琉球大学喜納学長表敬

9月29日(月)に津野校長・金城順也教頭・地歴公民科の大田先生の3名で琉球大学の喜納育江学長の表敬に伺いました。



喜納学長は今年の4月に、1950年の琉球大学開学以来初めての女性学長に就任しました。国内でも国立の総合大学では初の女性学長とのことで、首里高40期生で大田先生と同期にあたります。

今回、今年の12月4日(木)に行われる創立記念講演会で首里高校生への講師をお願いしたところ、ご快諾していただきました。

講演では専門の国際言語文化や異文化理解を始め、首里高の先輩として後輩に貴重なお話がいただけると楽しみにしております。

当日は在校生や先生方はもちろん、40期生を中心とした同窓生の方々にも可能な範囲で参加していただきたいと思います。喜納学長並びに琉球大学に心よりお礼申し上げます。